

## 食品のリスクを考えるワークショップ(福岡県)－お肉の生食と食中毒－

参加者数	18
アンケート回収数	18

<アンケート記入者について>

①性別		
回答内容	件数	割合
男性	7	38.9%
女性	11	61.1%
無回答	0	0.0%
計	18	100.0%

②年齢		
回答内容	件数	割合
20歳未満	0	0.0%
20歳代	2	11.1%
30歳代	5	27.8%
40歳代	6	33.3%
50歳代	2	11.1%
60歳代	1	5.6%
70歳代以上	2	11.1%
無回答	0	0.0%
計	18	100.0%

③職業(立場)		
回答内容	件数	割合
①消費者団体	1	5.6%
②主婦・学生・無職	2	11.1%
③生産者	0	0.0%
④食品関連事業者・団体	1	5.6%
⑤マスコミ	0	0.0%
⑥行政(自治体職員, 独法職員)	14	77.8%
⑦食品関連研究・教育機関	0	0.0%
⑧その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	18	100.0%

④意見交換会情報入手手段		
回答内容	件数	割合
食品安全委員会HP	2	11.1%
福岡県ホームページ	1	5.6%
食品安全委員会メルマガ	3	16.7%
福岡県からのご案内資料	6	33.3%
関係者からのご案内資料	6	33.3%
知人からの紹介	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	18	100.0%

⑤あなたは「100%安全な食品はないこと」について、どう思われますか？		
回答内容	件数	割合
強くそう思う	15	83.3%
ややそう思う	3	16.7%
あまりそう思わない	0	0.0%
全くそう思わない	0	0.0%
わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	18	100.0%

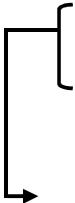
問2. 本日のワークショップについて

①意見交換会に参加した目的

回答内容	件数	割合
①生食による食中毒リスクについて理解を	0	0.0%
②食中毒について自分の意見や考えを話	0	0.0%
③他の参加者の意見や考えを聞いたか	4	22.2%
④これまでにない取組で面白そうだったか	0	0.0%
⑤少人数で相互対話に関心があったから	1	5.6%
⑥国、自治体の行うリスクコミュニケーション	9	50.0%
⑦その他	1	5.6%
無回答	3	16.7%
計	18	100.0%

②どの程度満足できるものでしたか？

回答内容	件数	割合
①十分満足	3	16.7%
②ほぼ満足	14	77.8%
③あまり満足できなかった	1	5.6%
④まったく満足できなかった	0	0.0%
⑤どちらでもない		
無回答	0	0.0%
計	18	100.0%



③, ④, ⑤満足できなかった と答えた方に伺います。

満足できなかった点(具体的に)

新しい知見がなかった。ブレイクスルーも出なかった(ように思う)

問3. 本日のワークショップについてどう思われたか？

回答内容	件数	割合
①評価する	12	66.7%
②まあまあ評価する	5	27.8%
③あまり評価しない	1	5.6%
④まったく評価しない	0	0.0%
無回答		0.0%
計	18	100.0%

理由

知識を深めるというよりは他の人の意見、考え方に触れることができたので自分の考えに幅が広がったと思う
マスコミ情報等の一方的な情報伝達ではなく、意見交換することにより理解が深まると思われる
話がまとまらないと言いつばなしの討論会になりかねない。難しい。
人がそれぞれ違う考え方を持つよう行政の間でも考えが異なる。その意見を聞くことは非常に役立つと思う。
参加者18名、多様な方々と生活体験に基づき肉、鶏、カンピロ等、学習できたことに感謝。これから啓発運動にかかりたい。
自分と異なる考えを持つ人と意見交換を行うことができた。情報共有することができたため。
意見、情報の交換が行われ理解が決まるから
一方的な講師からの講義より考える時間があり講義内容を近い記憶でふり返り有効と思う。
立場が異なる方の意見を交換することでより理解が深まる。
来る人が限られる。勉強にはなるが具体化に結びつかない。
いろいろな考えを直に聞くことができる。結構本音で話ができる。
参加者を集める点で食品安全委員会のHP意外に消費者等を集める方法がないか。
それぞれ個人が意見を言い合い、参加している感があるから。
ほとんどが自治体の職員みたいだったが、内容が消費者向けでわかりやすいと思う。

問4. 意見交換会の進め方について、意見交換会の全体の印象を通じて感じた印象

i. 意見交換会の開催手続きは適切であった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	3	16.7%
②そう思う	14	77.8%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	5.6%
計	18	100.0%

ii. 情報提供は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	1	5.6%
②そう思う	16	88.9%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	5.6%
計	18	100.0%

iii. 意見交換の進め方は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	3	16.7%
②そう思う	13	72.2%
③あまりそう思わない	1	5.6%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	5.6%
計	18	100.0%

iv. 意見交換時に回答者は質問にきちんと回答していた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	4	22.2%
②そう思う	13	72.2%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	5.6%
計	18	100.0%

v. 生食による食中毒の原因・予防法について参加する前に比べ理解が深まった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	2	11.1%
②そう思う	9	50.0%
③あまりそう思わない	5	27.8%
④そう思わない	1	5.6%
無回答	1	5.6%
計	18	100.0%

vi. 自分の食生活に今回のワークショップで知った内容はいかせる

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	3	16.7%
②そう思う	11	61.1%
③あまりそう思わない	2	11.1%
④そう思わない	1	5.6%
無回答	1	5.6%
計	18	100.0%

vii. グループワークの中で、他の参加者の意見を聞き、話をする事は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	7	38.9%
②そう思う	10	55.6%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	5.6%
計	18	100.0%

問5. 本日の意見交換会について、ご意見やご感想をお書き下さい

様々な立場(特に一般の方)の意見をきく機会を持てたことがとても有意義だった
O157の子どもさんの死を知りました。今日のワークショップに参加してありがとうございました。大勢の人がTVを見るような状態でカンピロの危険を知る機会が多く、正しい啓発がなされることを望みます。このような時をありがとう。
リスクのあり方を検討することでより具体的に理解できた。せつかくの機会、もっとより多くの一般の消費者、市町村レベルで応募したらよいのでは。
多くの人に正しい知識を広めること、教育や家庭で伝えていくことが大切だと思った。
ワークショップで得た知識を持って帰ってこれからの仕事や周りの人に伝えて役立てたい。
食肉の生食を好む人が多いことを知った。たくさん問題点を解決していくために今後努力しましょう。